

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

申請日: 令和6年10月10日

①学校名:	新潟大学 大学院(国立)		②所在地:	新潟県新潟市中央区旭町通2-746	
③課程名:	保健学研究科博士前期課程保健学専攻看護学分野慢性看護CNSコース				
④正規課程／履修証明プログラム:	正規課程(修士)	⑤定員:	保健学専攻40名 (受入可能3～4名程度/ R5年度修了1名)	⑥期間:	2年
⑦責任者:	大学院保健学研究科長 住吉智子		⑧開設年月日:	平成27年4月1日	
⑨申請する課程の目的・概要:	慢性疾患の予防と患者・家族への療養支援の実践および支援に必要なチーム作り、教育・研究を担う人材を育成を通して、慢性疾患看護による地域の人々の健康と幸福への貢献を目的とする。				
⑩10テーマへの該当	1 女性活躍	3 中小企業活性化	5 環境保全	7 医療介護 ○	9 起業
	2 地方創生	4 DX	6 就労支援	8 ビジネス等	10 防災危機管理
⑪履修資格:	・学校教育法第103条に規定する大学院に入学することができる者 ・看護師の経験を有する者 ・本学の規程に定める者				
⑫対象とする職業の種類:	看護師				
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ・慢性病者の査定(アセスメント)および支援に関する知識 ・慢性病者の支援体制・関係法規と活用に関する知識 ・複雑な課題を抱えた慢性病者とその家族への支援を展開する技能 (得られる能力) 慢性疾患看護分野において、卓説した実践、看護者を含むケア提供者に対するコンサルテーション、保健医療福祉チームのコーディネーション、対象・家族および集団の権利を守るための倫理調整、看護師および患者等への教育的機能、実践の場における研究能力。				
⑭教育課程:	上記⑬の能力を修得するために、専門看護師受験資格取得に必要な共通科目 7 科目以上を学習し、専門職としての基本的知識を幅広く習得する。専門科目では、慢性病者の行動理解(成人・老年看護学特論Ⅰ)、慢性病者の査定(成人・老年看護学特論Ⅱ)、治療や療養を支える治療環境整備(成人・老年看護学特論Ⅲ)、制度や体制(成人・老年看護学特論Ⅳ)、慢性病者への支援技術(成人・老年看護学演習Ⅰ～Ⅲ)を学修し、病院・地域等の臨地で、医学的判断に基づく看護(成人・老年看護学実習Ⅰ)、急性期及び回復期の看護(成人・老年看護学実習Ⅱ)、資源相補型連携(成人・老年看護学実習Ⅲ)、履修者の課題に基づく発展的実習(成人・老年看護学実習Ⅳ)を行い、慢性疾患看護の実践能力を修得する。保健学特別研究(看護学)では、新たな看護方法の開発などの過程を学ぶ。				
⑮修了要件(修了授業時数等):	・新潟大学大学院保健学研究科博士前期課程の修了要件(共通コア科目、研究支持科目、共通科目、専門科目、特別研究、計50単位以上を履修し、試験に合格すること)に準じる ・修士論文の提出および審査の合格				
⑯修了時に付与される学位・資格等:	修士(保健学) 専門看護師認定審査受験資格				
⑰総授業時数:	54	⑱要件該当授業時数:	50	単位	⑲要件該当授業時数／総授業時数: 93 %
⑳該当要件	企業等 ○	双方向	実務家 ○	実地 ○	

⑳成績評価の方法:	授業科目の履修の認定は、試験又は課題レポート等の審査により行うものとし、それに合格した学生には、所定の単位が与えられる。授業科目の評価は、100点満点をもって評価し、60点以上の成績を得た学生を合格、59点以下の成績を得た学生を不合格とする。
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。大学改革・大学評価委員会において、本プログラムの成果の検証や評価を行う。また、当該検証・評価結果については本学ホームページにおいて公表する。
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	・コース修了時アンケートによる学修評価の実施 ・専門看護師認定試験合格率 ・進路調査 ・修了後アンケートの実施(不定期) ・雇用者アンケート(不定期)
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 連携先である実習指定病院等と複数回にわたるカンファレンス会議において意見交換することにより、教育課程の編成に病院・企業等の意見を取り入れ、教育内容に反映させる。
	(自己点検・評価) 連携先である実習病院等と複数回実施するカンファレンスや会議での意見交換により、課程の自己点検・評価を行う際に、修了生の就職先となる病院の意見を取り入れ、教育内容に反映させていく。
㉔社会人が受講しやすい工夫:	夜間、集中講義、オンライン受講、長期履修制度
㉕ホームページ:	https://www.clg.niigata-u.ac.jp/

授業科目の概要について

学校等名:	新潟大学大学院	要件該当授業時数:	50	単位
課程名:	保健学研究科博士前期課程保健学専攻看護学分野慢性看護CNSコース	要件該当授業時数／総授業時数:	93	96

分類	No	科目名	配当年次	単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	1	リサーチ・メソッズ・ベーシック	1	2			○		宮坂 道夫 田中 美央 小林 公一 渡邊 香奈子 関 奈緒	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	2	医療情報統計科学	1	2					関 奈緒 佐藤 美由紀	新潟大学大学院保健学研究科 新潟大学大学院保健学研究科
自由選択	3	看護倫理学	1	2			○		宮坂 道夫 住吉 智子 坂井 さゆり 中村 勝 田中 美央 西方 真弓 菊永 淳 井上 智代	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	4	看護教育	1	2			○		内山 美枝子 田中 美央 齋藤 あや	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	5	看護研究	1	2			○		中村 勝 関島 香代子 宮坂 道夫 坂井 さゆり 田中 美央 成田 太一 横野 知江 柿原 奈保子 関 奈緒 小山 諭	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	6	看護理論	1	2			○		横野 知江 清水 詩子 田中 美央 成田 太一 有森 直子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	7	コンサルテーション論	1	2			○		有森 直子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	8	臨床薬理学	1	2			○		小山 諭 中村 勝 池主 雅臣 松田 康伸 牛木 隆志 柳川 香織 関 奈緒	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	9	フィジカルアセスメント	1	2			○		内山 美枝子 中村 勝 横野 知江 齋藤 あや 池主 雅臣 松田 康伸 牛木 隆志 関 奈緒 小山 諭	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	10	病態生理学	1	2			○		小山 諭 住吉 智子 池主 雅臣 松田 康伸 牛木 隆志 柳川 香織 関 奈緒	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	11	基礎看護学特論Ⅰ	1	2			○		内山 美枝子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	12	成人・老年看護学特論Ⅰ	1	2	○		○		清水 詩子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	13	成人・老年看護学特論Ⅱ	1	2	○		○		清水 詩子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	14	成人・老年看護学特論Ⅲ	1	2	○		○		清水 詩子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	15	成人・老年看護学特論Ⅳ	1	2	○		○		清水 詩子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	16	成人・老年看護学演習Ⅰ	1	2	○		○		清水 詩子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	17	成人・老年看護学演習Ⅱ	1	2	○		○		清水 詩子 小山 諭	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	18	成人・老年看護学演習Ⅲ	1	2	○		○		清水 詩子 菊永 淳	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	19	成人・老年看護学実習Ⅰ	1	4	○		○	○	清水 詩子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	20	成人・老年看護学実習Ⅱ	1	2	○		○	○	清水 詩子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	21	成人・老年看護学実習Ⅲ	2	2	○		○	○	清水 詩子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	22	成人・老年看護学実習Ⅳ	2	2	○		○	○	清水 詩子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
必修	23	保健学特別研究(看護学)	2	8				○	清水 詩子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
合計:			23	科目	総授業時数:			54	単位	

* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。
*「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。